

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

- 会議名称：令和6年度 第1回（第107回）地域密着型運営推進会議
■事業所名：グループホームなのはな
■種類：グループホーム
■日時：令和6年 4月18日（木） 19時00分 ～ 19時40分
■会場：グループホームリビング

■出席者：

区分	人数	区分	人数
利用者代表			
利用者の家族	1	市役所職員	1
地域住民の代表	2	その他	
知見を有する者	2	事業者	3

■議題：

（1）入居者さまの状況報告

※令和6年 4月 30日 現在8室（空き1室）

- ・ 3 / 1 体重測定
- ・ 3 / 1 1 女性利用者様（99歳）入居
- ・ 3 / 1 9 往診
- ・ 4 / 1 体重測定
- ・ 4 / 1 6 往診

（2）行事実施報告

- ・ 3 / 3 ひなまつり
大好きなちらし寿司に舌鼓！歌の合唱や言葉遊びを楽しんだあとも、鼻唄交じりで気分良さに談笑しているのが印象的でした。
- ・ 3 / 3 1 女性利用者様 92歳の誕生日
よく食べてよく笑う利用者様です。皆さまからのお祝いに「ありがとう」と照れくさそうに笑っていました。素敵な1年になりますように。。

※行事については、新型コロナウイルス感染拡大防止策（手指消毒、マスク着用等）を講じたうえで実施しております。また、密を避けるため、外出支援について、天気の良い日の昼間に施設周辺の散歩をするなどしております。

（3）行事予定報告

- ・ 5 / 1 2 母の日
- ・ 5 / 1 8 女性利用者様 94歳の誕生日

（4）職員の状況等

- ・ 令和6年2月13日に新たにネパール人1名（女性。グループホーム勤務。）が入社してから2か月が経過し、現在研修中で、日本語の理解に苦戦していますが体調を崩すことなく日々頑張っています。彼女の早期自立に向けて、介護技術や業務フロー等の再確認や教育方法の見直しなど色々工夫を凝らし、彼女の成長に尽力していきます。
先輩となるネパール人スタッフについても、引き続き、日々の経験やフィードバックによるスキルアップや生活面も含めたフォローに努めてまいります。さらに、日本人スタッフと共に新人スタッフの研修・教育に携わっていただくことで、業務フローの習熟及び介護技術の向上を図ります。

今後、当面はお電話やご来所の際にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、

何卒よろしくお願い申し上げます。

(5) ヒヤリハット・事故報告

- ・ 令和6年2月22日 ～ 令和6年4月30日まで
ヒヤリハット：0件 事故：2件（重大：1件、中度：0件、軽度：1件）

※事故報告については、

- ①重大事故：骨折や死亡など行政への報告を要する重大な事故
- ②中度事故：医療機関受診は不要であるが、医師の指示を要する負傷など中程度の事故
- ③軽度事故：治療にあたり、施設内の看護師の指示で足りる程度の傷などの軽微な事故と区分しております。

(6) その他報告、連絡事項

○ 転倒事故の発生について

- ・ 2月28日の深夜に利用者様が居室内で転倒し、骨折のケガをしてしまいました。（施設内療養と通院により順調に回復し、現在は穏やかに過ごされています。）
- ・ 今回の転倒事故事例は、夜勤帯であったことから、人員の手薄い時間帯における巡回の時間帯や方法などを含めて業務フローを検討しました。また、当人だけでなく各利用者様の移動時の危険要因を抽出し、対策を講ずるよう全スタッフで共有しました。
- ・ グループホームの利用者様は全員が認知症であり、ケガや病気のリスクが高い状態にあるため、安全対策への介入が不可欠です。

一方で、安全対策への介入は、ときに本人の尊厳を傷つけてしまう恐れがあります。認知症をもつ高齢者は、考えることができないのではなく、むしろ“自分で考えて行動”します。本人自身は危険を感じていないことが多く、「自分ではできる、大丈夫だ」と信じているため、リスクを小さくしようとする介入は、ときに本人は考えを否定されたように感じたり、ストレスになって認知症状を悪化させることでかえってリスクが大きくなることもあります。

そのため、グループホームでは認知症の方及び認知機能の低下した状態の方に対して事故防止対策を考える際には、本人の尊厳を傷つけないよう熟慮しながら、有効となる対策を日々模索しています。

○ その他

- ・ 当ホームでは、令和5年4月1日から面会制限を一部緩和しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更以降、感染拡大状況が不透明であるため、更なる緩和は慎重に考えております。何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

- ・ 前回の運営推進会議（令和6年2月）以降、社内でのコロナ感染者が17名（利用者様15名、スタッフ2名）発生しました。感染したスタッフのうち1名はグループホーム従業員（有料老人ホーム・訪問介護兼務）でしたが、持ち込み感染防止のための勤務調整と自宅療養を早期に行い、幸い施設内の接触者はなく、本人も療養期間内に治癒しました。

クラスター発生の経緯について、有料老人ホームスタッフの無症状感染者からの感染伝播の可能性が考えられ、R6年3月12日に有料老人ホーム入居者様9名に感冒症状が出現し、5名の新型コロナ感染が判明しました。その後、利用者様の感染者増加とスタッフへの感染があり、結果的には法人全体で利用者様が15名、職員2名が感染しましたが、3月27日に入居者様・スタッフともに療養者がゼロとなり、以降新たな感染者は発生していません。

利用者様、ご家族、関係者及び地域の皆様には多大なご心配とご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

今回のクラスター発生を受け、平時からの感染対策と環境整備の強化、新型コロナ対応マニュアルの見直し、発生時を想定した訓練や隔離・ゾーニングの時短方法の検討な

ど課題を全事業所で共有し、今後、新型コロナウイルス感染症対策の更なる改善に向けて早期に課題解決に取り組む所存です。

- ・ 三重県の社会的検査事業については、令和4年2月から会社全体で参加させていただいておりましたが、令和6年3月をもって事業が終了しました。引き続き平時の感染対策の徹底ならびに毎日の体調チェックによる感染者の早期発見と早期対応に努めてまいります。
- ・ 今後も気を緩めず感染対策を継続し、利用者の体調変化をとらえる意識・観察力向上に取り組み、利用者様が安心して過ごせるよう日々精進してまいります。

■質疑応答・ご意見等：

(なのはな)

- ・ 本日は運営推進会議にご参加いただきありがとうございます。
- ・ 報告内容について、ご意見ご質問等はございませんか。

(市役所職員様)

- ・ 介護施設でのクラスター発生はここ数か月特に報告が多かったです。感染者の症状が無症状や軽度で経過することが多いことから、感染が拡がりやすいことが考えられます。クラスターの発生した介護施設では対応が大変だったと思います。

(なのはな)

- ・ 法人内でのクラスター発生を受けて、グループホームにおいても緊張感を保ちながら平時の感染対策に取り組むとともに、感染発生時の各スタッフの対応シミュレーションや感染防護具着脱等の手技の標準化及び隔離者への対応方法改善に注力していく所存です。
面会制限については、地域の感染状況を鑑みて、引き続き現行のルールを維持していく方針とさせていただきますので、皆様にはご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

(なのはな)

- ・ 新型コロナウイルスにより、救急車利用への影響はどうでしょうか。
- ・ 消防署長からなにか報告事項等はございますでしょうか

(消防署長様)

- ・ (志摩分署の) 救急車の出動件数が月に約60件ほどに対して、新型コロナウイルスによる救急要請は2～3件程度で、以前に比べて減少傾向です。5類移行の影響と推察されます。
- ・ 火災件数について、R5年は26件であるのに対し、R6年現在すでに15件ほどに達しています。火災には十分ご注意ください。
- ・ 5/13～志摩分署が高台へ移転します。救急車到着時間に影響はありません。

(民生委員様)

- ・ 独居の高齢者等が救急車を利用し、病院に運ばれるまでは問題ありませんが、(退院時も含めて) 入院できずに帰宅となった場合、自宅までの交通手段や費用負担をどうするかも高齢化地域の課題ですね。いまのところ有効な解決策はないでしょうが。

(市役所職員様)

- ・ (救急車利用時等の帰宅困難者への対応は) 地域の課題の一つですね。他の市では交通費用の助成等行っているところもありますが、現状、志摩市では交通費用の助成等の制度はありません。
- ・ 4月1日から大王地区の地域包括支援センターが開設されましたので、よろしくお願

いたします。

(民生委員様)

- ・ 今後も志摩市は高齢化がさらに進むので、他にもいろいろな課題解決に取り組んでいかなければなりませんね。

(なのはな)

- ・ 最近の地域の事件等の状況はどうでしょうか。
- ・ 自治会長からはなにか報告事項等ございますでしょうか。

(駐在所警察官様)

- ・ いまのところ大きな事件等はありません。

(自治会長様)

- ・ 6月から越賀地区多目的集会施設から越賀コミュニティセンターへの名称変更と位置の変更があります。詳細は追って報告いたします。

(なのはな)

- ・ 情報共有いただきありがとうございます。
- ・ ご家族様はネパール人スタッフには会ったことはありますでしょうか。また、施設の運営についてなにかご意見やご質問等ございますでしょうか。

(ご家族様)

- ・ 会ったことがあります。特に心配なことはありません。よろしくお願いします。

(なのはな)

- ・ 新人のネパール人スタッフについて、まだ入社して2か月ということもあり、日本語や仕事はまだまだ未熟であるため、利用者様の安心安全を第一として細かい業務フローの調整や日々のフィードバックなどを通して、介護に携わる基本的な姿勢をしっかりと身に付けられるよう取り組んでまいります。
- ・ 繰り返しになってしまいますが、今後、当面はお電話やご来所の際にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

以 上

【次回】第108回運営推進会議 6月27日(木) 19:00～20:00 開催予定